

第34号

J A長野厚生連 安曇総合病院

連携室だより

編集発行 地域医療連携課

発行日：2011年1月
発行責任者：中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1
直通電話：0261-61-1455
直通fax：0261-61-1456



【JR大系線（北アルプス線）の駅舎①「信濃松川駅」（松川村）】

あけましておめでとうございます。旧年中は、先生方に変にお世話になり、ありがとうございました。現在、4月からの初期研修医は2名（定員2名）がマッチしています。何かとお世話になるとは思いますが、病診・病病・病薬連携が円滑にできますように努めますので、よろしく願いいたします。

★障がい者就労支援について

当院では、昨年2月から、栄養科食器洗浄の一部を就労支援業務として職員を10名採用しました。12月からは職員制服（白衣）のクリーニング事業を開始し、8名採用し、1月から本稼働しています。今後も、障がい者の支援に努め地域に貢献してまいります。

平成23年

卯年、さらなるジャンプ

昨年、早くも与党民主党党首・首相が鳩山由紀夫氏から菅直人氏へ交代しました。しかし、景気の低迷や政治と金の問題、沖縄基地問題・領土問題等で内閣支持率は21%（12月時事通信社）まで落ち込み、不支持は60.4%（同）となっています。支持の理由は「他に適当な人がいない。」「だれでも同じ。」が上位で国民のあきらめムードが漂っています。医療界においては診療報酬改訂があり、特に再診料について注目が集まりました。当院では、4月に「認知症疾患医療センター」を、7月には「がん相談支援センター」を県の指定を受け設置し、機能充実・発揮に努めました。本年も、病診・病病・病薬の連携が深まり推進できますように、当院地域医療連携室の重点を下記のとおりとして、取り組みます。

（1）地域連携の推進

- ・連携医登録の推進：主旨をご理解いただき新規の登録推進に努めます。
- ・地域連携パスの運用推進・拡充：大腿骨頸部骨折と脳卒中に加え、昨年9月から慢性腎臓病を追加しました。多くの先生方との協力で運用推進に努めます。
- ・病薬連携の推進：医薬分業を進めてきましたので、開業薬局・薬剤師会との連携強化に努めます。

（2）安曇総合病院地域連携懇話会の定期開催

- ・平成12年から開催しています連携懇話会は、昨年までに31回開催しました。本年も、3月・7月・11月に開催できるよう準備いたします。内容にご提案がありましたら地域医療連携室までお知らせください。

（3）安曇総合病院病薬連携懇話会の定期開催

- ・平成21年から、半年に1回のペースで3回開催してきました。本年も世話人会で企画を検討し開催に向け取り組みます。病薬連携にご提案がありましたら地域医療連携室までお知らせください。

当院は、地域完結型医療を目指しています。紹介いただいた患者さんは基本的に逆紹介させていただいています。病院の機能（入院・手術等）発揮に努めていますのでこれからもご紹介をよろしく願いいたします。

…古今東西（トピックス）…

第31回地域連携懇話会



慢性腎臓病をテーマに11月29日（月）当院外来棟2階会議室で開催しました。当院に、毎週木曜日腎臓外来の診療を担当していただいている上條祐司先生（信州大学病院腎臓内科）から、「慢性腎臓病と地域連携」について講演いただきました。参加した先生から、「透析の導入はいつか」「尿検査は何をすればよいか」「新しい注射薬の効果は」「ワクチン接種時の注意点は」など質問が出され、活発に意見交換できました。そのあと、慢性腎臓病地域連携パスについて連携室富永看護師から紹介があり、連携参加のお願いをいたしました。運用における質問が出され、こちらについても上條先生から回答いただきました。多くの先生から、パス参加にご協力をお願いいたします。

第4回地域住民のための健康公開講座

「生活習慣病を改善して、動脈硬化をくい止めよう」と題し、11月25日（木）に当院外来棟1階ホールで開催しました。当院内科医長塩月記代先生からスライドで詳しくお話いただきました。冬季になったため、開始時刻を18時にしましたが住民40名・職員40名が参加し熱心に聞いていました。塩月先生からは、「私はサプリメントを飲んでいるから薬を休んでいます。」といった患者さんに、いかに薬を継続して飲んでいただくかの苦労話が紹介され、参加者には「医師に相談なくお薬を中断しないように。」訴えられました。次回は、12月20日に当院整形外科部長最上祐二先生から「腰痛」をテーマに、その次は、来年1月13日に信州大学病院長小池健一先生からお話をしていただく予定です。



第18回病院祭・前夜祭

「病院再構築を目指して」をテーマに10月17日（日）当院外来棟で病院祭を開催しました。大北医師会・大北薬剤師会・大町保健福祉事務所からもご協力いただき、1000人の方に来場いただきました。特に、遠藤良平先生（大北医師会・遠藤内科院長）からは講演「受動喫煙の想像を絶する健康被害」をご担当いただきありがとうございました。ちょうど、10月1日からタバコの値上がりがありきっかけはどうかあれ、禁煙される方が増えることを期待します。また、前日には前夜祭を池田町公民館で開催し、日頃お世話になっています連携登録の先生方と職員が交流できました。お忙しい中、ご参加ありがとうございました。



第5回地域住民のための健康公開講座（報告）



「腰痛について」と題し、12月20日（月）に当院外来棟1階ホールで開催し、当院整形外科部長最上祐二先生からお話いただきました。住民・職員合わせて200名を超える参加者で会場は一杯となりました。先生からは、腰痛は病状であり病名ではない基本的なことから、原因、予防に至るまでスライドで詳しく説明がありました。また、リハビリテーション科大江理学療法士からも腰痛やその予防に対するリハビリの紹介があり参加者はメモを取るなど熱心に聞きっていました。

第6回地域住民のための健康公開講座ご案内

第6回の開催は、次のとおりです。住民のみならず多くの関係者のご参加をお願い申し上げます。

記

- ★開催日時 平成23年1月13日（木）18時00分から
- ★場 所 安曇総合病院外来棟1階ホール
- ★内 容 講演「命と向き合う」
講師 信州大学医学部附属病院長 小池健一 先生
* 日本医師会生涯教育制度取得単位 1.0単位
取得カリキュラムコード 4・9



34号の写真/JR大糸線の駅舎が順次新しくなりましたのでシリーズで紹介します。信濃松川駅はちひろ美術館をモチーフにしています。池田町が安曇総合病院とのバス路線を確保していただいています。（写真は2011.1月）

●放射線カンファレンス（二水会）開催のお知らせ

奇数月の第2水曜日18：45から安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行っています。気になる症例などありましたらお持ちよりください。（日本医師会生涯教育制度取得単位＝1.0単位）

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は地域医療連携課で承っています。

電話 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456

E-mail renkei@azumi-ghp.jp

受付時間 平日 8時30分～17時

土曜日 8時30分～12時30分（診療日に限る）